

希少種「ナスヒオウギアヤメ」水遊園で見頃



1 概要

水遊園でナスヒオウギアヤメが開花し、見頃を迎えました。

ナスヒオウギアヤメは昭和天皇が著書「那須の植物誌」で新変種として紹介され、レッドデータブックとちぎでは、絶滅危惧Ⅰ類（Aランク）、絶滅の危機に瀕している植物に指定されている貴重なものです。他のアヤメ科の植物とは違い、可憐な花をひっそりと咲かせます。那須高原の一部に自生し、6月上旬に開花するアヤメです。

水遊園で咲いたナスヒオウギアヤメは、とちぎ花センターが宮内庁からいただいた由緒正しい株を平成 24 年から管理してきたものです。今年は、4月 29 日に最初の一輪が開花し、現在 200 輪近くが開花しております。5月中旬頃までが見頃となり、開花時期は5月下旬頃までと予想されます。

ナスヒオウギアヤメ（那須檜扇菖蒲）：アヤメ科アヤメ属
（学名）*Iris setosa* Pall. var. *nasuensis*

2 開花場所

なかがわ水遊園大池専用花壇（館内タッチング水槽付近よりご覧いただけます）
株数：約 100 株、20m²

3 お問い合わせ

前田・鈴木 maeda@tnap.jp 施設担当：安藤・戸祭
〒324-0404 栃木県大田原市佐良土 2686 栃木県なかがわ水遊園
Tel.0287-98-3055(夜間&休園日-3060) Fax0287-98-3115
<http://tnap.jp>